

安全のための注意と警告

モニタを装着、使用する前に、次の安全のための注意を最後までよくお読みください。

装着

- 次のような場所ではモニタをご使用にならないでください。
 - 気温が極度に高いまたは低い、あるいは直射日光が当たる場所
 - ホコリが立ちやすい場所
 - 湿度が高い場所、雨に濡れやすい場所、水場の近く
 - 自動車、バス、電車、その他の乗り物の中など、振動や衝撃を受けやすい場所
 - ラジエーター、ヒーター、石油ストーブ、あるいは発熱源の近く (オーディオのアンプを含みます) などの加熱装置の近く
 - 適切な通気がない密閉された場所 (クローゼットや本棚)
 - 不安定な場所、あるいは斜面
 - 化学物質や煙のあたる場所
- 通気孔や孔を布やカーテンで覆わないでください。
- モニタの持ち運びには十分注意してください。
- モニタの下向きにして床や机の上に直接置かないでください。パネル面にキズが付く恐れがあります。
- モニタの上に重いものを載せると、ケガやモニタの破損の原因となる場合があります。
- お子様モニタにぶら下がったり、上ったりしないようにしてください。
- 梱包材料はお子様の手の届かない場所に保管してください。

操作

1. 視力を保護するために、ユーザーガイドをお読みにになり最適なスクリーン解像度と表示距離に設定してください。
2. 目の疲労を縮減するために、モニタをご使用になるときは定期的に休憩を取ってください。
3. 長時間次のような行為はしないでください。焼けた痕が残る場合があります。
 - 小さすぎてスクリーン全体に表示されない画像を再生します。
 - スクリーンに静止画を配置します。
4. モニタにキズが付きますので、モニタパネルに直接指で触れたり、ペンや先が尖ったモノで触れたりしないでください。
5. ビデオコネクタ (D-Sub/DVI/HDMI) を頻繁に接続したり、取り外したりすることを繰り返すと、モニタの故障の原因となります。
6. このモニタは主に個人使用を対象として設計されています。このモニタを公共の場や苛酷な環境でご使用になる場合は、お近くの BenQ サービスセンターへお問い合わせください。
7. 電気ショックの原因となりますので、お客様ご自身でモニタを解体したり、修理したりし

ないでください。

8. モニタから異臭がしたり、異常なノイズが聞こえたりした場合は、直ちにお近くの BenQ サービスセンターへお問い合わせください。

お手入れ

- モニタのお手入れをされる前に、必ず電源プラグを外してください。
- モニタのお手入れにはモニタクリーナーと柔らかい布をご使用ください。
- アルコールなどの溶剤はご使用にならないでください。

電源

- モニタの故障の原因となりますので、電源供給が安定しない場所でのご使用はお止めください。
- 接地されたコンセントに電源コードを接続してからモニタの電源を入れてください。
- 電源コードは必ず本製品に付属の物を使用してください、同梱した電源コードセットは本機以外の電気機器で使用できません。
- 破損したり、磨耗したりしている電源コードは絶対にご使用にならないでください。
- 複数の差込口が付いた延長コードをご使用になる場合は、合計の電気負荷量にご注意ください。
- 電源コードを外す前に必ずモニタの電源を切ってください。

次のいずれかの状況では、モニタの保証は無効となりますのでご注意ください。

- 保証に必要なドキュメントが許可されない使用により改ざんされた場合、または判読できない場合。
- 製品に記載されているモデル番号または製品番号が改ざん、削除、はがされた、あるいは判読できない場合。
- 許可されないサービス組織または人物により補修、変更、あるいは改変された場合。
- モニタを不適切な状態で保管したことに起因する破損 (直射日光、水、火に当てた場合を含みますが、これらに限りません)。
- モニタ以外の外部信号 (アンテナ、ケーブルTV など) が原因で生じる受信問題。
- モニタの誤使用または濫用による故障。
- このモニタを対象販売エリア外でご使用になる場合は、ご使用になる前にモニタがその地域の技術規格に合っていることを確認してからご使用ください。そうしなければ製品が故障する場合があります、その場合の補修はお客様でご負担いただくこととなります。
- 製品出荷時に提供されていないソフトウェア、パーツ、および本来同梱されていないアクセサリを使用した結果、問題 (データの消失またはシステムの不具合) が生じた場合は、お客様ご自身の責任となります。
- 電気ショックや火災などの危険性がありますので、アクセサリ類 (電源ケーブルなど) は装置に付帯されていたものだけをご使用ください。

リモコンが含まれている場合は、次の「バッテリーを安全にお使いいただくために」をお読みください。

リモコンの安全に関するご注意

- リモコンを直接熱源や高湿度の場所に置いたり、火の中に投げ込んだりしないでください。
- リモコンを落とさないでください。
- リモコンを水や液体に濡らさないでください。そうしなければ、故障の原因となります。
- リモコンと製品のリモート センサーの間に物を置かないでください。
- リモコンを長期間使用しない場合は、バッテリーを外してください。

バッテリーを安全にお使いいただくために

間違ったタイプのバッテリーをご使用になると、化学物質が漏れ出したり、爆発したりする恐れがあります。次の点に注意してください。

- バッテリーは必ず極性に注意して、正しい方向に挿入してください。
- バッテリーは種類によって異なる特性を持っています。異なる種類のバッテリーを混ぜて使用しないでください。
- 古いバッテリーと新しいバッテリーを混ぜて使用しないでください。古いバッテリーと新しいバッテリーを混ぜて使用すると、バッテリーの寿命が短くなったり、古いバッテリーから液体が漏れ出したりする場合があります。
- バッテリーが破損している場合は、直ちに新しいものに交換してください。
- バッテリーから漏れ出した液体が肌に付着すると、皮膚に炎症を起こす場合があります。バッテリーから化学物質が漏れ出した場合は、すぐに乾いた布でふき取り、できるだけ早くバッテリーを交換してください。
- 保管状況が異なるため、製品に挿入されているバッテリーの寿命が短くなっている場合があります。最初の使用から3カ月以内、あるいはできるだけ早く交換してください。
- 古いバッテリーの処理、またはリサイクルについては、お住まい地域の規定に従ってください。お近くの行政機関、または廃棄物回収業者にお尋ねください。

付属のリモコンにボタン電池が入っている場合は、次の点にご注意ください。

- 電池を飲み込まないようにご注意ください。化学物質により火傷をする危険性があります。
- 本機に付属するリモコンにはボタン電池が入っています。ボタン電池を飲み込んでしまった場合は、2時間で内臓が火傷をする危険性があり、死に至ることもあります。
- 未使用、使用済みに関わらず電池はお子様の手の届かない場所に保管してください。バッテリーコンパートメントがしっかりと閉まっていない時には、製品のご使用を中止し、お子様の手の届かない場所に保管してください。

電池を飲み込んでしまったと思われる場合、または体内に入り込んでしまったと思われる場合は、直ちに病院を受診してください。